

アマダイ通信NO. 132

(Tile fish network letter)

2019年房総台風禍

知人・友人各位

「逃亡犯引き渡し条例」反対を機に、香港の民主化を求める若者の運動が市民を巻き込み広がる。「米中新冷戦」体制の下、その対処の仕方によっては台湾、新疆やチベット、更には中国本土の体制と帰属が絡み、習政権としては「天安門」同様、一気に潰したいだろうが、簡単にはいかない。マルクスの「世界革命」の「世界」とは英仏2国、敢えて加えれば独と3国。資本主義と民主主義の発展の先に「社会主義」、「共産主義」をマルクスは展望。いつか「労農独裁」と「計画経済」に「マルクス主義」は変質。その「マルクス主義」さえ捨てた中国共産党に社会主義の未来はあるか？香港の若者に若き🐟の姿がだぶる。

◎物好き、世話好き・・お蔭様で、事務所引っ越し

この度、20年ほど間借りした本郷2丁目の事務所から本郷通りを挟んで湯島側の三丁目に引っ越し。新住所は〒113-0033で郵便番号は同じですが、文京区本郷3-24-17ネクストビル402号室となります（封筒は在庫品、御免）。丸ノ内線、大江戸線本郷三丁目駅至近、二方に広いベランダ、開放的で見晴しのいい事務所だが、一階のエレベーターまで階段を10段ほど昇る。三鷹寮の同窓会東大三鷹クラブも結成以来20年以上経過、関係者も高齢化。同窓会の事務所も兼ねるので、少し駅から遠くなるが、入口からエレベーターまで段差のない所に引越し。駅から少し遠くなり、築年数も古く、若干狭く、手を伸ばせば隣のビルに届くほどの閉塞的な環境だが、賃料が4、5万円安くなったのは助かる。

携帯電話一本あれば出来る情報仲介ビジネスで長年生業を立てるが、事務所があればアシスタントをおいて事務処理を任せ、電話やメールなどでの連絡もスムーズ、仕事の効率も上がる。三鷹寮の同窓会や諸々のボランティア活動の拠点としても活用出来、顧問先などにこちらに来て貰うことも。勿論年間数百万円の経費が要るが、お蔭様でどうにか賄って余力がある。皆様に支えられ、引き続き皆様のお役に立てればと思います。

駒場の教養学部と三鷹寮に7年在籍、学生運動でその間7回警察に捕まり、7回目で起訴、足かけ3年中野刑務所に未決拘留、一審で実刑判決、二審で執行猶予。法学部政治コースを2年で卒業も、私法コースに学士入学、2年で中退。30才まで11年間の学生時代に自ずと築かれたネットワークの錆びを、前職の高橋カーテンウォールの営業マン時代に落とし、更に広げ、独立時点でネットワークとその上で流す商品を同時に持つ。高橋カーテンウォールのPCカーテンウォール（プレキャストコンクリート製外壁）と日本Victorの寮の先輩に、「売先が同じだから、カーテンウォールと一緒に売れ！」と言われ、Victorの映像音響機器も売る。ネットワークがあっても、流す商品やサービスだけでも、ビジネスにならない。両方ないといけない。その上で営業スキルと営業マインドも必要。学生運動の活動家、オルガナイザー、つまり「革命」の営業マンとして培った売る技術とガッツも役に立つ。独立して活動する中で売る商品とサービス、顧問先も広がり、リスクを分散、個々の売り物、顧問先に浮き沈みはあっても、途絶えることなくビジネスが続く。

商品やサービスを売ることは自分を売ること。自分の内的欲求、好奇心の為せる術であるとは言え、多少は自分に付加価値を付け、バージョンアップすることも心掛ける。

幾らネットワークがあるとは言っても専ら個人的利益のために利用するだけなら、一度は助けてくれても2度、3度とはいかない。物好き（好奇心）と世話好き（お節介）の為せる術だが、金にならないパブリックなことも色々する。活動の中で得た情報も「通信」の形で隔月に1回5千人近くの方に発信。止むに止まれぬ内的衝動の結果の行動で、ビジネス上の効果を意図して始めた訳ではないが、結果的には概ね仕事にも役立っている。

人生百年時代とは言っても、70才を越えると現役で活躍する仲間も少なくなった。いつまで現役で働き、人の役に立てるか？幸い92、3年頃から付き合い始めた三鷹寮の若い諸君も40代半ばに差し掛かり、社会の中核で働き始め、神戸の久米弁護士（94年入寮）には米屋・お握り屋を顧問先として紹介して貰う。通信の取り持つ縁も広がる。かつてのクラスや寮、学生運動の仲間から自分達より20年遅れて40才でサラリーマンを始めたのだから、20年遅くまで働け！と言われる。隔月に一回年金機構から振り込まれる国民年金15年分と厚生年金10年分が介護保険料を差し引き65,453円、10年分の厚生年金基金が77,981円。併せて月額7万円ほどの年金では生活保護以下。生きてる間は働き続けるしかない。引き続き読者の皆様の応援のほど、宜しくお願い致します。

◎要介護4から3に！介護人も息抜きが必要！泊りがけで房総を暴走！

週末は介護人として家事も多少はする。毎朝の食事作りの他に掃除、洗濯、買い物、要介護4の妻との入浴・三助、ゴミ出し、クリーニング屋への出し入れ。美容院に車椅子を押し、病院にタクシーも走らせる。要介護人はそれでも不満。ケアマネージャーはまめによくやると誉めてくれる。妻が要介護になっても何もしない「介護人」の旦那も多いという。介護人が介護しない効用か？ショートステイなどの施設に入りたくない一心で週1回の訪問リハビリと週2回のデイサービスでリハビリに励むからか？この度の介護認定で要介護4から3に改善。猫の餌やりやトイレ掃除も猫だからそんなにまめにする必要がないと放っておくと、出来ない筈の作業もするようになる。してあげ過ぎないことも肝要。

平日は電話とメールをしまくってアポを取り、人に会うのが忙しく、週末パソコンに向かって仕事をすることも多い。アマダイ通信の編集も週末。寮の若者や学生時代の仲間との交流も週末が多い。齢72、隔週末の日曜日は格安の小川カントリーで仲間と2、3組で歩くゴルフを主宰。冬はほぼ毎週日帰りスキー。スキーもゴルフもない週末は図書館で経済誌を読み、25mプールを平泳ぎとクロールを交互に、ノンストップで500mから1km。スキーはリスクのあるスポーツ。ビジネスでも敢えてリスクを取ることで新しく開ける世界もある。たまには図書館でゆっくり経済誌など読んで情報をインプット。新しい情報に接し、思考を重ね、自分の付加価値を高めないと、つまらない営業マンに墮し、「押し売り」になる。まして通信なんか誰にも読んで貰えず、逆効果。読書と思索の時間も必要。読むことで思考も進む。目で字面を追う間に脳内コンピューターは高速回転、データを照合、更新する。ショートステイは大変だ。日曜朝の食事を家政婦さんに頼めば房総江見に暴走、日帰りではなく、泊りがけで息抜き出来ると閃く。ショートステイだと日曜朝の一食のため金曜の午後に施設から迎えに来て貰い、月曜の朝に迎える必要。朝の一食のために本人は3泊4日、介護人も金曜午後と月曜午前が潰れる。お盆休みのショートステイで、他の入居者のお漏らしのウンチを踏んでしまったと、持参の歩行機を横倒し、車輪を上がり框で念入りに雑巾で拭く。介護保険の適用はないが家政婦さんを頼むことに。

ヘルパーさんと違い朝7時からでも大丈夫だが30分だけとはいかず、3時間から。余った時間で掃除して貰うことに。「具沢山の特製スープ」を温めたり、お餅を焼いたり、面倒なことをしなければ、食事介助は不要。土曜日の朝、出掛けにスーパーマルエツで買い物。賞味期限が翌日までの一口サンドを買い、プレーンヨーグルトにジャムを添えラップ、一緒に冷蔵庫に。バナナを二つに切り、南米産の皮ごと食べられる種無しブドウと一緒に皿に入れてラップ、好きな甜茶を多めに用意。一人で食べられるなら、朝食一食のために誰かの介助も3泊4日のショートステイも不要。アクアラインを渡り、館山道の終点へ。館山港の手前で海岸線に。陽射しも厳しいが、エアコンをフル稼働させ、海水浴のファミリーやサーファーを横目に房総の海辺、フラワーラインを暴走。我は海の子！白神の！

◎踏んだり蹴ったり

朝一水道橋のゼネコンで、顧問先の阪和興業の製鋼原料部の課長、因幡電機の部長と新任の建築本部長に挨拶。途中で携帯を忘れたのに気がつき、打合せを終えて携帯を取りに帰宅。携帯には阪和興業の窓口の部長から何度も電話、メールも。同じ10時で赤坂のスーパーゼネコンの土木のS部長ともアポが入ってたよう。電話がよく聴き取れなかったか？呆けたか？相手方からも電話。顧問先の部長にメール。「●です。今日は申し訳ありませんでした。Sさんには電話しましたが、外で会議中とのことで、下記のSMSを送信、明日連絡を頂くことになっています。これからは万事部長に目となり耳となって頂かないといけません。『S様、●です。今日は日にちを間違えた上携帯を忘れ、連絡もつかず、大変ご迷惑をおかけしました。又、顧問先の阪和興業の部長にお会いして頂き、ありがとうございます。あらためてのご挨拶のお願いも憚られますが、お盆休み明けにでも、ご面会の機会を頂ければと思います。本日は誠に申し訳ありませんでした。』と。」

おまけに翌朝気が付くと、一週間前に7万5千円で買ったオムロンの補聴器がない。水道橋のゼネコンで打合せの前に補聴器を着け、終わって出る時に耳から外して上着のポケットに入れた筈だが、前日着た上着や鞆を探してもみつからない。立ち寄り先3か所にも電話してみるが見つからない。ショック！孫息子と保育園に同伴出勤をと、補聴器ショックにもめげず娘のマンションに着くと裳抜けの殻。土曜日の長岡の花火を見るため、仕事を終えて金曜日夜から越後湯沢の娘のマンションに行くと思っていたのに、会社を休んで1日早く行ったよう。「マンションに行ったら裳抜けの殻で！」と娘にメールすると、「昨日の朝言ったじゃない。聞こえてなかったの？」と返信。ダブルショック！難聴の弊害？

昨夏、耳の聴こえが悪いと耳鼻科に相談、銀座の補聴器屋を紹介され、両耳で60万円の補聴器を試聴。紛失の際は10万円賠償しますと一札。パソコンで何度か調整、孫娘との白神素潜りツアーに携帯、帰京して探すがない。宿泊先に連絡するが見つからない。10万円払わなければ、どうしよう？担当の女の子に会いに行けない！などと不埒なことを考えていると、何日目かの朝、腕を通したスーツ、ツアーの前夜飲んだ時の上着のポケットにあるではないか！女の子をたまに冷やかすのはいいが、そのため10万円、まして60万円は払えない、店に返す。年が改まるが耳の調子は相変わらず。又、銀座の補聴器屋へ。違う女の子が対応、リスクの少ない20万円の補聴器を試聴。小さい声は大きく聴こえるが、大きくなるとハウリングし意味が取りにくくなる点は60万円と同じだが、まだこちらの方がいい。聴こえは必ずしも値段に比例しない。新聞の通販の広告にオムロンの補聴器の

宣伝が載り、ハウリングしにくいとある。両耳で7万5千円と安い。耳穴にすっぽり収まり、耳かけ型と違い使用しているのがわからない。リスクも少ないと購入、聴こえも高額品と遜色ないが、毎週7万5千円どぶに捨てる訳にいかない。どうしたものか？

◎丸山君博逝く・お蔭様で「ギグエコノミー」の魁に！？

三鷹寮で2年後輩の山富二郎東大名誉教授（地球システム工学科・昔の鉱山）から、「今朝の新聞に丸山博さんの訃報記事を見ました。元国土交通省審議官、71才となっていたので、知っている丸山さんだと思うのですが、三鷹寮退寮後一度も会わないままでした」とメール。よく集会やデモと一緒に参加してくれた丸山君には、鉄道や空港関係の仕事で随分お世話になる。フィンランド大使の時は、丸山君とS43年入寮同期の勝部君と語らってバック旅行に便乗、フィンランドを訪れ、学ぶ所も多かった。担税率も50%近くと高いが、医療・教育が無料で社会福祉が充実、年金だけで老後も暮らせて「長生きリスク」がないので、老後の貯蓄にあくせくすることもない。一般のサラリーマンでも郊外に別荘を持ったり、湖にクルーザーを浮かべて週末をエンジョイする様を目にする。

前職の高橋カーテンウォール在職中にバブルが弾け、PCカーテンウォールを外壁に使うような高層ビルのプロジェクトは民間ではしばらくない、儲からないので営業して来なかった官公庁やJR、NTTなど、固い所の営業が必要だ。●なら東大に長くいて、しかも法学部だから、そういう所に知合いが多いだろう、営業に回れ！という。営業ですか？と絶句するが、社長に言われたことをやらなければ辞めるしかない。折からJR東は新宿の本社ビルや目黒、恵比寿の駅ビルなど、東海は名古屋駅ビルを、西日本は京都駅ビルを計画中。JR各社には三鷹寮の先輩がいてお世話になり、ゼネコンの下で、外壁を製造・施工させて頂く。直接は知らないのに、誰か知り合いに繋いで貰う。京都駅ビルでは、運輸省の丸山君が若い時鉄道局で財務課長だったと記憶があり電話、後にJR西日本の社長、会長に就く南谷先輩に声を掛けて貰い、プロジェクト責任者を紹介して頂き、高橋カーテンウォールが仕事を頂く。以降も空港関係など、運輸省案件では丸山君に随分お世話になる。

JR各社だけでなく、官公庁や、NTT、UR（都市再生機構）などには三鷹寮だけでなく、クラスや学生運動、アルバイト仲間など、知り合いが沢山いて其々お世話になる。学生時代の、利害の絡まない人間関係は互いに裸の人となりを知るので復活も容易。営業活動が「同窓会活動」になり、ネットワークが拡大、好きな同窓会活動に精を出すと営業もいい結果を出す好循環、今に続く。バブル崩壊後、老舗の同業他社が消える中で、高橋カーテンウォールが一人頑張るのは「公的セクター」という新しい市場を切り開いた●の貢献も大と自負。霞が関の出向者のいる自治体の建物、中語クラスで一年先輩の坂本さんがオーナー社長のピアス化粧品の大阪本社と銀座のビル、三鷹寮の大先輩の高島会長が実力を振るう住友不動産の建物群など民間の建物まで営業範囲が広がる。●の持つネットワークの力に着目、目覚めさせて頂いた、高橋カーテンウォールの先代社長の慧眼に感謝。

40才で初めたサラリーマン生活も10年で終え、50才で営業コンサルタントとして独立、今に至る。学生運動期間中も家庭教師や学習塾講師で糊口をしのぎ、30才で学業を終えても就職せず、学習塾経営や予備校、学習塾講師、学内のアルバイト団体で教材作成をしたり、友人と教材会社も起業、受験業界でマルチに働く、元祖「フリーター」。ネットワークと営業のスキルを武器に50才で再び独立、建築関係をメインに、幾つかの業種にわたり、

複数の会社の営業顧問を 20 余年。デジタル時代になり、ネットを使い単発で仕事を請け負う「ギグワーカー」が胎頭。ネットで仕事を請け負うプラットフォームがあり、●の様に自前のネットワークがなくとも一定のスキルがあれば、独立して得意なこと、好きなことに特化して仕事ができる「ギグエコノミー」。ネットを媒介に社会的分業がそこまで進んだ訳だ。縛りが緩いかきついかだけで、営業と制作と管理が一つになった会社も似たようなもの。其々の社員が才能を発揮、効率よく働けば付加価値が最大になり成長、夫々がもたれかかれば、会社は潰れる。ネットに頼らず自前でアナログネットワークを築く●は何と称すればいいのか？いっそデジタル技術を身に着け、プラットフォームになり、ギグワーカーに機会を提供することで、より広く人の役に立つことを目指すべきか？

◎●の 2 度目のカンボジャ紀行「東洋の奇跡クメール王朝の最高傑作アンコール遺跡巡り 4 日間」(19.5.1~4、トラピックス) II

③カンボジャでリゾート

添乗員なしの安いツアー、慣れれば添乗員なしでも不都合はない。定刻に空港に行かなきゃと気を使うこともない。乗り継ぎがあると少し面倒だが、「transfer」の標示に従い、テレビ画面に表示される出発ゲートに向かえばいい。孫娘と一緒に最近の台湾と韓国ツアーは格安航空(LCC)だったので、食事も飲み物も付かなかった。フルサービスのベトナム航空でハノイまで 5 時間、さらにカンボジャのシェムリアップまで 1 時間半の長旅とあれば、水平飛行に移った 11 時頃機内食と飲み物のサービス。とは言っても航空券代に含まれるだけで錯覚だが、サービスされるとやはり嬉しくなる不思議。食前にスーパードライのショート缶、食事の時更にビールと白鶴のワンカップ、白ワインでいい気分。窓際の席だが下界は見え、綿雲の世界が白く輝き、水色の空とのコントラストが美しい。

時差 2 時間のハノイに 5 時間半のフライトで 1 時半過ぎ着。久しぶりのハノイは気温 25 度。4 時間近く滞在でシェムリアップに向かう。夕食はなしということで、空港内のレストランへ。ベトナム名物生春巻は品切れ、中華料理の揚げ春巻で地ビールのタイガービールミニ缶 2 本飲み、ベトナム名物フォー麺で。機内、空港と 2、3 日分溜まった朝日と日経に追われ、ようやく図書館で借りた「現代カンボジャを知るための 60 章」を読み始めるが、今頃巻頭から読むのでは道中で読みきれない。紀行文が先と諦め、携帯で朝からの顛末を打ち続ける。2 度目のカンボジャはアンコールワットに近いシェムリアップから入る。予定外の軽食も出て、又もタイガービールを楽しむ。ハノイで早めの夕食をするんじゃないかった、食べ過ぎだ。雨季に入ったばかりのシェムリアップに 7 時過ぎ着。

ボーディングブリッジはなく、タラップを降りて、珍しく徒歩でターミナルへ。現地時間 8 時過ぎホテル着。東京ドーム約 6 個分の広大な敷地に 7 百室以上の部屋を擁し、赤い瓦の大きな三角屋根、クリーム色の塗り壁の何棟もの建物が連なる。ソカシェムリアップリゾートは ASEAN などの国際会議をするコンベンションホールも備える立派なリゾートホテル。天井も高く牧歌的なロビーは南国のリゾート。広い屋外プールもある。40 平米の部屋も洗面も広々、猫足の浴槽とゆったりシャワーブース、床もフローリング、洗面ボールまで木、ゆったりサイズのダブルベッドが 2 つ並ぶ。11 月から 4 月までの乾季が終わり、日中の最高気温は 38 度とのこと。雨季はスコールもある。明日からが思いやられる。初日は丸々移動で潰れるが、猫足の大きな浴槽に身を沈め、旅の疲れを癒す。

④陽は昇り陽は沈む。又、昇ることはあるのか？

二日目、いつもの様にまだ明けきらない内に目を覚ます。カーテンを引いて外を見やると、照明をつけて走る車だけでなく、道を歩く人がいる。治安は悪くない感じ。昨夜は夕食後小高い丘に登って夕陽を観るオプションツアー、今朝も朝食前にアンコールワットでの朝陽観賞ツアーが各々30ドルであるが、時間を惜しみ参加せず。6時にモーニングコール、6時から朝食ということで1階の大きなレストランへ。朝食はバイキング。卵を焼くコック、麺をつくるコックが各々いる。卵は目玉焼きを指差し、レアというが通じない。なまじ半生の卵を食べて、お腹をこわしても困ると強くはアピールせず、表も裏もしっかり焼いた目玉焼きを食べるが、矢張半生がいい。麺はベトナムのフォーの様な米粉の透明な麺と中華風の小麦粉の黄色がかかった麺とあり、野菜と一緒にフォーを湯がいて貰う。スープは一緒に澄んでいて味はなく、スダチの様なものや魚醤、豆板醤など、お好みで入れる。ワカメ入り和風の味噌汁、胡瓜と沢庵の漬物、白飯、白粥、味付け粥、洋食、中華風と一通り用意。カンボジャ料理なのだろうが、中華料理と同じに感じてしまう。陸続きで歴史的、文化的につながりが強く、華僑の経済力が大きいからだろうか。

8時にバスでホテルを出発、先ずビジターセンターへ。3列シートゆったりしたバスは初めて。パスポートを見せ、登録してバスを貰う。前回は赤い瓦の三角屋根にクリーム色の塗り壁の立派なビジターセンターもなく、カードを首からぶら下げて、各々の遺跡の入口で何度もチェックされることもなかった。今回は参観料も込みのパックツアーだったので、参観料がいくらかはわからないが、遺跡の修復・保存費用を確保、併せてスタッフの雇用を創出。先ずアンコールトムに向かう。昔の凸凹道と違い道路はよく舗装される。同じように屋台が連なり、食べ物や土産物を売る。屋台のファミリーは路上生活なのだろうか、木と木の間でハンモックで眠る者もいる。露店でペット入りのガソリンや軽油、灯油を売る。懐かしい風景だ。さすが、ガソリンや灯油の量り売りは見かけない。

1860年にフランスの博物学者によって発見されたアンコール遺跡は、9世紀から15世紀にかけ、インドシナ半島を制圧したクメール王朝の首都の遺跡群。1992年に世界遺産に登録された。熱帯雨林の中をさまよっていた博物学者はその神々しい景色に、幻を見ていたのかと思った。代表的なアンコール・ワットとアルコール・トムは前者がヒンズー教、後者は大乘仏教の影響が色濃い。9～13世紀、日本の平安時代に栄えたアンコール王朝の首都は人口100万人を数える世界一の都だったと、若い現地ガイドのミチュット君。信仰心の厚いクメールの王達は大寺院を次々と建立、約700年にわたって栄華を極めるが、華麗な建物の群は突然放棄され、熱帯のジャングルの中で長く眠る。クメールの民も何故、何処へ消えたのか？謎のまま。陽は昇り、陽は沈む。陽は又、昇ることがあるのか？

◎歌心なくても・・・万葉集の愉しみ方

・ ・ 東大三鷹クラブ第146回定例懇談会のご案内

平成から令和に替わった最初の寮歌を歌う昭和33年(1958年)入寮の集まりがあった。私は、2年ぶりにその会に参加したところ、万葉集の話で盛り上がった。2019年2月15日に「歌心なくても・・・万葉集の愉しみ方」という本を福田哲也君が(株)文芸社から出版したのを参加者の大部分が読んでいたからだ。福田哲也氏は、三重県四日市高校出身で三鷹寮に昭和33年(1968年)入寮、文学部心理学科を1962年卒業して日立家電に入社、

定年退職後東銀座に社会保険労務士事務所を開設、最近事務所も閉鎖して万葉集謎解き道中を愉しんでいる。

「万葉集は古代朝鮮語で読める」という説について、「万葉集は、撰集ではなく、大部分は大伴家持の私的編纂によるもの」としてみると、万葉集に関するもろもろのことがよく見えてくること。斉藤茂吉の「万葉秀歌」と万葉集本体は、イメージが大幅に違う事。だから歌心がなくても、万葉集は何倍も楽しめること。そのため統計分析的手法を駆使して、これまでの学説で主張されなかった「万葉集は撰集でない」等の説を唱えてもいる。

福田君は「万葉集の学者」でなく、定年退職後 20 年近くにわたっていろいろな角度から分析し、いわばテレビの「相棒シリーズの水谷豊」よろしく、思いもよらない角度からの指摘や歴史的背景や大伴家持をめぐる大伴家と時々天皇と権力中枢との関係などから、謎解きをしたり、万葉集を奈良時代の博物館として楽しんだりして、読者を飽きさせない。そのため、当然古事記、日本書紀、続日本書紀、古今集や新古今和歌集、父親の大伴旅人と山上憶良の大宰府時代の作品群、山部赤人や柿本人麻呂などの宮廷歌人の歌を手本に数十の類似歌が作者不詳歌として採用されていることなどの謎解き。万葉仮名がはじめは、表音表意併用型で歌人により又時と場合により何十種類もの仮名があるので、4500 の歌には千年たっても解読できない歌もあること。

それで、是非三鷹クラブの例会で話してほしいと本人と同期会の参加者にも持ち掛けた所快く引き受けてもらったので、4月1日の元号「令和」の発表と万葉集研究者の大御所中西進氏の発案らしきことがマスコミで取りざたされた熱も冷めぬうちに9月の例会に話してもらうことになりました。

本来中村喜治君に紹介文を書いてもらう予定でしたが、中村君のよんどころない事情があり、ピンチヒッターで秋山が書きました。(昭和 33 年入寮 秋山順一 記)

日 時 : 令和元年 9 月 25 日 (水) 18 時 30 分～21 時

場 所 : 学士会館本館 301 号室 (千代田区神田錦町 3-28 TEL 03-3292-5931)

会 費 : 6000 円 (会場費、夕食代・飲み物代、通信費など込み)

二次会 : 別途 有志による二次会を、すずらん通の中国料理店 SANKOUEN にて開催予定

定 員 : 40 名 (先着順: 定員を超えない限り特に連絡は致しません)

申込先 : 平賀・干場 FAX 03-5689-8192 TEL 03-5689-8182

(有) ティエフネットワーク Email : tfn-hoshiba@blue.ocn.ne.jp

◎スペイン料理を楽しむ・・味は文化です！2019 年度②交流会

今回は香り高い熟成生ハムとチーズ、小エビのアヒージョと柔らかパン、パエリアなど、スペイン料理のコースを楽しむ。男女・留学生共住の現在の三鷹寮だが、それぞれの国の文化を知らずして国際交流は深まらない。「味」も又、文化。お互いの交流のためにも文化を学び合うのは、大変有意義。大手メーカーの国産生ハムは柔らかく、香りもない促成生ハム。キムチの素をまぶしたキムチのような物。今回は🍷の能代高校の後輩、オーナーシェフの金子君が秋田の田沢湖畔の牧場で手作りする元祖国産熟成生ハムが天井から何本もぶら下がる、赤坂のスペイン料理屋グランヴィアで、本格スペイン料理を楽しむ。

参加者は唐津裕貴 (2008・理 I 理学部数学科→数理科学研究科→藝大 作曲科・兵庫・淳心学院)、張舟杰 (2017 (院)・工学系研究科・中国)、北浜駿太 (2017・理 I 理学部物

理学科・岡山・倉敷天城)、韓東学(2018・理Ⅰ 工学部物理工学科進学予定・中国 遼寧省・東北育才学校)、孫銘沢(2018・理Ⅰ 計数工学・中国 瀋陽・東北育才外国語学校)、鶴山和人(2018・理Ⅱ・石川・金沢泉丘)、橋本涼太郎(2018・文Ⅱ・大分・大分豊府)、王海其(2018・文Ⅲ・愛知・東海)、Dhruv Iyer(2019・理Ⅰ・インド・ムンバイ)、旭博佑(2019・理Ⅰ・福岡・久留米大学附設)、上杉佑人(2019・理Ⅰ・宮崎・宮崎西)、大屋尋鷹(2019・理Ⅰ・福岡・福岡)、酒井蓮耀(2019・理Ⅰ・兵庫・高槻)、田名部琉(2019・文Ⅱ・京都・嵯峨野)、野中玲央(2019・理Ⅰ・長崎・諫早)、安福亮(2019・理Ⅰ・兵庫・長田)、OBが勝部日出男(1968・文Ⅰ・鳥取・米子東)、●(1966・文Ⅰ 法学部・秋田・能代)、辰紘(1965・文Ⅰ 教養学部教養学科国際関係論・大阪・三国丘)。

◎北京ダックを楽しむ！？・・味は文化です！2019年度③交流会

7月6日に19年度②交流会を開催、スペイン料理を楽しんだばかりだが、前期試験の仕上げを兼ねて帰省前に暑気払いをしたいという声があり、7月末日19年度③交流会。直前に●事務所を本郷3丁目に移転、手頃な大きさの(煩くない)中華料理屋を近くでみつけ、中華料理を楽しむ。食べ放題メニューには北京ダックも。国際学生宿舎に衣替えして、交流の機会が格段に少なくなった三鷹寮、寮生、MSC、院生会、留学生、OBの皆さんの顔合わせ・交流の場となれば幸い。今回は駒場祭の「全共闘」企画への参加を呼び掛けようと、寮関係者以外の3名も参加。学生及び学生の延長！？の諸君は会費無料で大歓迎！

参加者は三枝義明(2014・理Ⅱ 農学部獣医学・群馬・高崎)、横字史年(2015・文Ⅲ・愛知・岡崎)、遠藤菜々子(2017・文Ⅲ 医学部健康総合科学科・静岡・浜松西)、菅野晃太(2018・理Ⅰ 工学部システム創成・北海道・旭川東)、童菲(2018・文Ⅰ 法学部・中国 上海・甘泉外国語学校)、Geraci Valentina(2018(院)・工学部建築学科・イタリア)、Dhruv Iyer(2019・理Ⅰ・インド・ムンバイ)、田名部琉(2019・文Ⅱ・京都・嵯峨野)、OBが園田夢之介(2015・文Ⅲ 教養学部学際科学科・北海道・北海道帯広柏葉)、國枝明弘【春風亭昇吉】(2003・文Ⅱ 経済・岡山・城東)、松沢陽一(1968・理Ⅰ・富山・高v岡)、●(1966・文Ⅰ 法学部・秋田・能代)、安藤誠四郎(1962・理Ⅰ・福岡・修猷館)。その他、前田和男(1965 入学・理Ⅱ 農学部農業経済学科・東京・芝)、柏木信泰(1986 入学・理Ⅰ・神奈川・栄光学園)、中野知也(2016 入学・理Ⅱ 教養学部学際科学科科学技術論コース・愛知・常滑)。

◎「ドイツは過去とどう向き合ってきたか」(青春新書)・・結びに代えて

日韓関係が最悪だが、同じ敗戦国で近隣国を侵略、蹂躪、日本以上に災禍を振りまいたドイツ。経済を復興・発展させただけでなく、近隣とも友好関係を築き、かつての敵国フランスと共にEUを結成、今やヨーロッパの盟主としても復活。再軍備にも近隣国の反対はなく、アフガンなど海外にも派兵。大いに見習うべきところ。声高に非難し、制裁を応酬し合い、互いに国益を損ない、国民に負担を強いる愚か。中韓、東アジアだけではなく、東南アジア、インド、オーストラリア、太平洋諸島など、かつて帝国日本が侵略した諸国との友好なくして日本の繁栄と未来はない。ドイツに学ぶべきではないか？併せて同じ著者・出版社の「ドイツ人はなぜ、年290万円でも生活が『豊か』なのか？」もお勧めしたい。ドイツ人と日本人、なんと対照的な生き方、国民性か！再見！